

天満中学校

所在地	〒530-0026 北区神山町12-9	
電話番号	06-6313-3717	
校長名	平田 和也	
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j512000	

教育目標

「自学・自律・思いやり」
誰ひとり取り残さない教育活動の推進

～めざす子ども像～
「自分らしさ」を大切に、多様性を尊重できる生徒
自ら考え、明日への一歩を踏み出せる生徒

【安全・安心な教育の推進】 「場を清め、健康と体力の保持増進を図る」
①清潔感のある身だしなみと身の回りの整理整頓を通して、前向きになれる環境作りをする。
②基本的な生活習慣を身につけさせ、健康的な生活の基盤を形成する。
③多様性を認め合える関係づくりを推進する。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】 「生徒の自己実現を支援する」
①個別最適な学びと協働的な学びを通じて、思考力・判断力・表現力の育成を図る。
②キャリア教育の充実や地域の教育力を活用し、人間性を育み、自ら生き方を選択できるようにする。
③探求的な学びを推進し、探求心を養う。

【学びを支える教育環境の充実】 「新しい学び方を取り入れる」
①指導力や授業の質の向上と量の確保に努める。
②ICTを適切に活用した学習活動を推進する。
③持続可能な組織体制を構築する。

沿革

平成 7年 3月	旧菅南中学校・旧扇町中学校閉校
平成 7年 4月	天満中学校開校(夜間学級開設)
平成 9年 4月	現校舎に移転
平成 9年 10月	開校記念式挙行
平成17年 11月	創立10周年記念式典挙行
平成28年 3月	創立20周年記念誌発行

学校運営に関する計画

- 中期目標
- 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「いじめや暴力などのトラブルには、時には先生なども交えながら、問題の解決を図っている」の項目に、肯定的な回答をした生徒の割合を95%以上とする。
 - 令和7年度末の「保護者アンケート」において、「生命を大切にすることを育み、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」の項目に、肯定的な回答をした保護者の割合を90%以上とする。
 - 令和7年度末の「保護者アンケート」において、「学校は、子どもたちが学校生活や友達関係などで困ったり悩んだりしているとき、相談できる機会や体制を整えている」の項目に、肯定的な回答をした保護者の割合を90%以上とする。
 - 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「あいさつや礼儀、服装を正すなど、学校や社会のルールを守ろうと努力している」の項目に、肯定的な回答をした生徒の割合を95%以上とする。
 - 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「道徳・人権学習を通じて、命の大切さや自他を尊重し互いを思いやる心が養えていると思う」の項目に、肯定的な回答をした生徒の割合を95%以上とする。
 - 全国学力・学習状況調査や大阪府チャレンジテストなど、各学力調査での平均正答率を大阪市、全国の平均を上回る。
 - 令和7年度末の校内調査における、「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」に対して、「とても思う」と回答する生徒の割合を70%以上とする。
 - 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「学校の宿題以外に、予習・復習・問題集に取り組むなどの家庭学習を行っている」と肯定的な回答をした生徒の割合を70%以上とする。
 - 令和7年度末に、中学校卒業段階で英検3級程度以上の英語力を有する生徒の割合を70%以上とする。
 - 令和7年度末の校内調査における、「運動(体を動かすこと)やスポーツをすることは好きである」に対して、「とても思う」と回答する生徒の割合を65%以上とする。
 - 令和7年度末「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において、「あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切ですか」の質問に対し、肯定的な回答をした生徒の割合を70%以上とする。
 - 令和7年度末「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において、体力合計点(男女平均)が大阪市平均を上回る結果とする。
 - 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「授業や家庭で学習者用端末を使用し



- て、学習や心の天気・いじめアンケート等を行っている」の項目に、肯定的な回答をした生徒の割合を80%以上とする。
- 令和7年度末の「保護者アンケート」において、「家庭で学習者用端末を使用して学習している」の項目に、肯定的な回答をした保護者の割合を80%以上とする。
 - 令和7年度末の「教職員アンケート」において、「教材・教員を精選し、学習者用端末やデジタル教材を利用して、生徒の基礎学力の定着に努めている」の項目に、肯定的な回答をした教職員の割合を80%以上とする。
 - 年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を50%以上にする。
 - 教員の勤務時間の上限に関する基準を満たす教職員の割合が、大阪市平均を上回るようにする。
 - 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「朝読書や図書館の利用等で、読書の習慣がついてきていると思う」と答えた生徒の割合を70%以上とする。
 - 令和7年度末の「校内生徒アンケート」において、「放課後・土曜学習会などを通じて、自分から学習する姿勢が持てるようになってきた」の項目に、肯定的な回答をした生徒の割合を80%以上とする。
- 【※詳細は学校ホームページをご覧ください】

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	数学	英語	
74	64	53	平均正答率(%)

■結果の概要・取組の成果と課題

<国語> 全国と比較して平均正答率が4.2ポイント高い。平均無解答率は全国と比較して2.2ポイント低く、学習意欲の高さがうかがえる。

<数学> 全国と比較して平均正答率は13.0ポイント高い。平均無解答率は全国と比較して5.7ポイント低く、学習意欲は高い。

<英語> 全国と比較して平均正答率が7.4ポイント高い。平均無解答率は全国と比較して2.1ポイント低く、学習意欲は高い。

各学期の定期テスト前に行われる土曜学習会や3年生対象のブラッシュアップ学習会を通し、自ら学ぶ機会を設けることができている。週2回行われる「放課後フリールーム」では、生徒が学年の垣根を越え学習を教えあう環境を作ることができた。また、学期末懇談時や進路懇談時の放課後に図書館を開館することで生徒が気軽に自主学習ができる環境も整えることができた。

さらなる学力の向上に向け、家庭学習の習慣化や、日々の授業の中で、1人1台学習者用端末を効果的に活用し、学習に対する興味関心を高めると同時に、自分の考えや意見を発表することに重点を置いた取組みを行っていく。

3年次の進路選択に向け、1年次から目標を持って学習に取り組めるように3年間を見通したキャリア教育の計画と充実を図る。

令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	持久走(秒)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	27.02	25.67	38.12	51.62	387.00	82.98	8.08	190.92	18.98	38.79
女子	23.20	23.33	42.87	47.23	436.00	59.18	8.87	172.51	11.92	48.84

(種目別平均値)

■結果の概要・取組の成果と課題

本校の結果内容では、男子の体力合計点が大阪市・全国とも平均を下回り、女子は大阪市・全国とも平均を上回ることができた。男子では、全体的に平均が低くなっている。女子では、ほぼ大阪市・全国平均を上回り、運動能力の成長が見える。

感染症対策もある程度落ち着き、これまで、できなかったことが、できるようになり活発に学校活動を行うことができてきた。運動する機会が必然と増えることが運動能力の向上につながり、体力合計点にも良い影響を与えられると思われる。

そのためには、感染症の影響が出る前の学校活動を知り、これからの活動に活かしていく必要がある。「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目で、肯定的な回答割合は、男女とも大阪市・全国平均とあまり変わらない。1週間の総運動時間が60分未満の生徒の割合が大阪市・全国平均と比べると高くなっている。携帯電話の普及や、ネット環境の整備により学習環境や、情報収集を行う環境が整備されてきた。学習面と運動面の両方を上手く向上させるためには、普段の生活での時間の使い方が重要になってくる。

学校生活だけでなく、普段の生活から時間の使い方を上手に使用し、活動していく力の育成が今後の課題である。

卒業後の進路 【過去3年間・卒業生総数 432名】(令和5年度142名、令和4年度146名、令和3年度144名)

※過去3年間の進路先を五十音順に掲載しています。進学者数の3年間の累計が3名以上の場合、学校名の後ろに人数を明記しています。

【国立】

芥川(13)、芦間(3)、阿倍野(3)、池田、いちりつ、茨木(5)、今宮、桜和、大阪教育大学附属天王寺、大阪ビジネスフロンティア、大阪わかば、大塚、大手前、春日丘、門真なみはや、北かわち阜が丘、北千里、北野(5)、京都府立海洋、柴島(14)、工芸(3)、高津(5)、鳥羽高専、咲くやこの花、桜塚、桜宮(8)、四条畷(8)、思斉支援、渋谷(3)、島根県立隠岐水産、清水谷(7)、住吉、成城(3)、摂津、大正白稜、中央、槻の木、鶴見商業、出来島支援、豊島、天王寺、刀根山(3)、寝屋川、花園、汎愛(4)、東(12)、東淀川(6)、東淀工業、枚方、福井、港、箕面(3)、箕面東、都島工業(10)、八尾北、山田、夕陽丘、淀川工科、淀川清流(3)、淀商業、陸上自衛隊高等工科

【私立等】

藍野、アサンプション国際、飛鳥未来、あべの翔学、上宮(7)、ヴェリタス城星学園、英風、S、N(6)、追手門学院(3)、追手門学院大手前(6)、近江、大阪(20)、大阪偕星学園(4)、大阪学院大学(9)、大阪学芸、大阪薫英女学院、大阪産業大学附属(10)、大阪商業大学、大阪信愛学院(7)、大阪成蹊女子(5)、大阪つくば開成、大阪電気通信大学(4)、大阪桐蔭、大阪夕陽丘学園(6)、大阪緑涼、大阪YMCA 国際、開明、香ヶ丘リベルテ、関西大倉、関西大学第一(8)、関西大学北陽、関西学院(3)、近畿大学附属、クラーウ高等学院、建国、賢明学院、興國(12)、神戸学院大学附属、高野山、金光大阪(3)、金光藤蔭(4)、四條畷学園(3)、四天王寺、下北沢成徳、常翔学園(14)、常翔啓光学園、昇陽(4)、星翔、清風、清凌、相愛、大商学園(3)、太成学院大学、帝塚山、東海大学付属大阪仰星、東海大学付属熊本星翔、同志社香里、同志社女子、東大寺学園、東朋高等専修、長尾谷(6)、浪速、日本航空、日本航空(通信)、日本文理大学附属、初芝立命館、バンタンゲームアカデミー、東大阪大学柏原、東大阪大学敬愛、雲雀丘学園、プール学院、明浄学院、明星、桃山学院(8)、履正社(3)、ルネサンス大阪(6)、早稲田摂陵

学校の概要

本校は、大阪市立菅南中学校と大阪市立扇町中学校の統合により、平成7年4月1日、大阪市立天満中学校として開校し、平成9年4月に、旧菅南中学校の跡地に新校舎が建設された。

校名は大阪三郷の一つである天満郷にちなんでおり、校章は梅の花で、学問を愛した菅原道真公を偲ぶとともに、早春にいち早く香る気品の高い梅のように、清らかに「逞しく伸びよ」との願いをこめて制定された。



校訓は「真理・協調・発展」で、校章の花びらの直線部分は「真理」を、中心の円のまわりに整然と並ぶ花びらとおしべは「協調」を、また力強く五方向に伸びる花びらは「発展」を表している。

校区は、大阪駅から東・西・南・北の四方に広がる地域で、校区内には大阪市立西天満小学校・菅北小学校・扇町小学校の3小学校が歴史を刻んでいる。

学校行事

- 4月 入学式 始業式 家庭訪問
- 5月 中間テスト 1年生一泊移住
- 6月 2年生職場体験 学期末テスト
- 7月 3年生修学旅行 期末懇談 終業式
- 8月 始業式
- 9月 文化活動発表会 3年生チャレンジテスト
- 10月 創立記念日 中間テスト 体育大会
- 11月 学期末テスト
- 12月 期末懇談 終業式
- 1月 始業式 百人一首大会 1・2年生チャレンジテスト 3年生学年末テスト
- 2月 1・2年生学年末テスト
- 3月 卒業生を送る会 卒業式 修了式



地域との連携活動

本校では、天満中学校区のコミュニティを、地域・保護者・学校とともに深化充実させ、課題を共有し、検討・協議の中で合意形成に努め、「天満中学校が地域の心を繋ぐふるさと」になれるよう、「コミュニティスクール事業」(学校元気アップ地域本部事業)を推進している。

天満中学校の「コミュニティスクール」とは、保護者・地域が、教職員と共に「信頼される学校＝地域が誇れる学び舎」を創造する取組の総称である。

土曜学習会や、図書活動支援、コンサートの夕べなど多様な活動を行っている。また職場体験学習では、地域の各事業所に協力いただき、実施している。



生徒会活動

生徒会役員：会長1名、副会長1名、書記2名、会計1名
各種委員会：学級委員会、風紀委員会、体育委員会、保健委員会、美化委員会、図書委員会、文化委員会

天満中の特色ある教育活動



本校では大阪大学や和大学と連携し、教育活動の充実にも努めている。大阪大学との連携では、「オンライン学習会」を令和2年度より実施している。大阪大学の学生が講師となり、テスト対策や授業の振り返りを行っている。今年度も大学生と連携し、取組を充実させて学習活動を行えるように計画している。和大学からは土曜学習会や3年生ブラッシュアップ学習会の学生ボランティアに参加いただいている。土曜学習会では、3年生に向けて受験の準備方法などを教えていただき、学生との結びつきも深くなっている。



また平成29年度からは体育の授業においてダンスの講師を招き、技術指導をしていただいている。ダンスの成果は3月に行う「卒業生を送る会」で1・2年生が披露している。3年生に感謝の気持ちを伝える取組は、天満中学校の伝統行事となりつつある。